

# リビング・アース戦略ファンド (年4回決算コース)

## 運用報告書 (全体版) (第5作成期)

第9期 (決算日 2018年9月18日)

第10期 (決算日 2018年12月17日)

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2016年6月22日から2026年6月15日まで	
運用方針	安定した配当収入の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	円建ての外国投資証券である「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド (クラスB JPY)」および国内の証券投資信託である「マネーアカウントマザーファンド」を主要投資対象とします。	
	セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド (クラスB JPY)	主としてCATボンドに投資を行い、安定的なインカム収益の獲得と信託財産の成長を目指して運用を行います。
	マネーアカウントマザーファンド	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	毎決算時 (3月、6月、9月、12月の各15日、休業日の場合は翌営業日) に分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

### お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「リビング・アース戦略ファンド (年4回決算コース)」は、2018年12月17日に第10期決算を行いましたので、第9期から第10期の運用状況をご報告申し上げます。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

**T&Dアセットマネジメント株式会社**

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

<http://www.tdasset.co.jp/>

## 設定以来の運用実績、基準価額の推移等

### 設定以来の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債 券 組入比率	債 券 先物比率	セキユリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・ セブ ン - キャットボンド (クラスB JPY) 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率				
第 1 作成期	設 定 日 2016年6月22日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	% —	百万円 243
	1 期 (2016年9月15日)	10,097	50	1.5	—	—	94.9	671
	2 期 (2016年12月15日)	10,069	100	0.7	—	—	94.4	883
第 2 作成期	3 期 (2017年3月15日)	10,007	20	△0.4	—	—	94.0	1,693
	4 期 (2017年6月15日)	9,983	0	△0.2	—	—	95.9	1,462
第 3 作成期	5 期 (2017年9月15日)	9,590	0	△3.9	—	—	96.6	1,406
	6 期 (2017年12月15日)	9,355	0	△2.5	—	—	96.4	1,355
第 4 作成期	7 期 (2018年3月15日)	9,476	0	1.3	—	—	97.5	1,881
	8 期 (2018年6月15日)	9,451	0	△0.3	—	—	97.1	1,823
第 5 作成期	9 期 (2018年9月18日)	9,495	0	0.5	—	—	95.6	1,772
	10 期 (2018年12月17日)	9,121	0	△3.9	—	—	96.4	1,454

(注) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、特定の指数に連動すること・指数を上回ることを目的として運用していないため、また、運用方針に対し適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

### 当作成期中の基準価額等の推移

年 月 日	基準価額		債 券 組入比率	債 券 先物比率	セキユリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・ セブ ン - キャットボンド (クラスB JPY) 組 入 比 率
	騰 落 率				
第 9 期	期首 (第8期末) 2018年6月15日	円 9,451	% —	% —	% 97.1
	6 月末	9,423	△0.3	—	98.2
	7 月末	9,466	0.2	—	97.1
	8 月末	9,490	0.4	—	95.3
	期 末 2018年9月18日	9,495	0.5	—	95.6
第 10 期	期首 (第9期末) 2018年9月18日	9,495	—	—	95.6
	9 月末	9,435	△0.6	—	96.1
	10 月末	9,433	△0.7	—	96.9
	11 月末	9,209	△3.0	—	96.6
	期 末 2018年12月17日	9,121	△3.9	—	96.4

(注) 基準価額は1万円当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

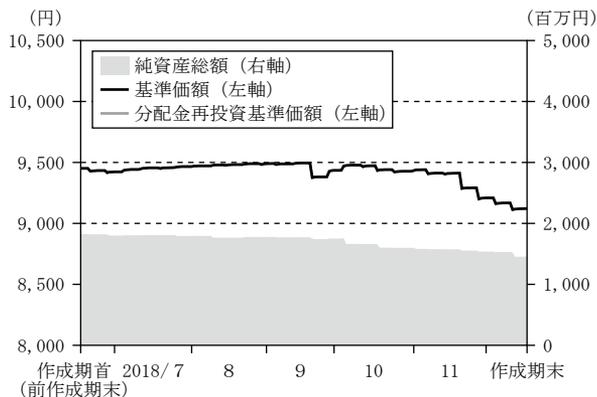
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、特定の指数に連動すること・指数を上回ることを目的として運用していないため、また、運用方針に対し適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## 当作成期の運用状況と今後の運用方針

### ■ 基準価額等の推移



第9期首：9,451円

第10期末：9,121円（既払分配金0円）

騰落率：△3.5%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2018年6月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

（注）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

### ■ 基準価額の主な変動要因

主に高位に組入れている外国籍ファンド「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）」が下落したことから、基準価額（分配金再投資ベース）についても下落しました。

### ■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）	△2.9%
マネーアカウンタマザーファンド	△0.0

### ■ 投資環境

#### 【災害動向・キャットボンド市況】

今作成期も世界各地で様々な自然災害が発生しました。アジアでは、2018年6月に大阪、8月にインドネシア、9月には北海道でそれぞれ地震が発生しました。また、9月には台風21号が西日本に、台風22号がフィリピン、中国および香港に、10月は台風26号がフィリピンに被害をもたらしました。欧州では、10月に南欧で洪水被害が発生しました。但し、これらの自然災害によるCATボンド市場への影響は限定的でした。一方、米国では、6月に米国中西部で例年を超える雹（ひょう）や雷雨が発生、7月にはカリフォルニア州北部のシャスタ郡全域で山火事「カー」、8月の大半を通じて同州北部で大規模な山火事による被害が継続しました。9月にはハリケーン「フローレンス」がノース・カロライナ州およびサウス・カロライナ州に、10月はハリケーン「マイケル」がフロリダ州北西部パンハンドル地域に上陸し、それぞれ豪雨による洪水被害や暴風および高潮の被害をもたらしました。更に、11月には、カリフォルニア州北部のビュート郡で山火事「キャンプ・ファイア」、同州ベンチュラ郡およびロサンゼルス郡で山火事「ウールジー・ファイア」により甚大な被害が発生しました。これらの自然災害のリスクを参照する複数の累積損失トリガー型

CATボンドでは、保険損失が累積するなか累積損失バッファの減少を反映し、評価額が下落しました。

今作成期はハリケーン・シーズンに当たることから新発債発行は低水準となり、件数、金額ともに減少しました。フロリダ地域に特化した高利回りのCATボンドや、CEA（カリフォルニア地震保険機構）のCATボンド発行プログラムによる新発債等、リスク・リターン特性が魅力的なCATボンドへの新規・入替投資を行いました。一方、セカンダリー市場では、作成期を通じて、売り需要がやや優勢となりました。

### 【国内短期金融市況】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、作成期首の△0.12%から作成期末は△0.25%となりました。需給悪化懸念や日銀の国庫短期証券買入オペ動向を巡る不透明感などを背景に金利が上昇する局面もありましたが、海外勢による需要や担保需要などから金利は低下しました。

## ■ 当該投資信託のポートフォリオ

### 【当ファンド】

「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）」の組入比率を高位に保ちました。また、「マネーアカウントマザーファンド」にも投資を行いました。

### 【セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）】

主に米国の災害に関するCATボンドに投資を行いました。

### 【マネーアカウントマザーファンド】

国庫短期証券の利回りがマイナスで推移したため組入れを見送り、作成期を通じて組入比率は0%としました。資産については、全額コールローン等で運用を行いました。

## ■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

## ■ 分配金

1万口当たりの分配金（税込み）は分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第9期、第10期ともに見送らせていただきました。収益分配に充てなかった利益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

## ■ 今後の運用方針

### 【当ファンド】

「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）」の組入比率を高位に保ち、もう一方の投資対象である「マネーアカウントマザーファンド」への投資も継続する方針です。

### 【セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）】

リスク・リターンを考慮し、且つポートフォリオに分散効果を与えるC A Tボンドの銘柄を厳選して投資を行います。

### 【マネーアカウントマザーファンド】

足許における比較的堅調な国内外の景気動向などを背景に、日本のインフレ率は上向いていくと予想しますが、依然、基調的なインフレ圧力は弱く、インフレ期待が急速に高まる可能性は低いとみられます。こうしたなか、日銀の「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」が金利抑制要因として作用することから、国内短期金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、短期国債や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1 万口当たりの費用明細 (2018年6月16日から2018年12月17日まで)

費用の明細

項目	第9期～第10期		項目の概要
	2018/6/16～2018/12/17		
	金額	比率	
平均基準価額	9,409円		作成期間の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 ( 投信会社) ( 販売会社) ( 受託会社)	63円 ( 31) ( 31) ( 2)	0.673% (0.328) (0.328) (0.016)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内での ファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用 ( 監査費用) ( その他)	1 ( 1) ( 0)	0.008 (0.008) (0.000)	(b) その他費用＝作成期間のその他費用／作成期間の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託に係る手数料
合計	64	0.681	

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(親投資信託を除く。)が支払った費用を含みません。

(注) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

売買および取引の状況 (2018年6月16日から2018年12月17日まで)

(1) 投資信託証券

		第9期～第10期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国 (邦貨建)	セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キヤットボンド(クラスB JPY)	口	千円	口	千円
		—	—	30,911	270,000

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

当作成期における設定、解約はありません。

利害関係人との取引状況等 (2018年6月16日から2018年12月17日まで)

当作成期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2018年12月17日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	前作成期末 (第8期末)	当 作 成 期 末 (第 10 期 末)		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・セブンキャットボンド (クラスB JPY)	口 198,438	口 167,526	千円 1,401,962	% 96.4

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	前 作 成 期 末 (第 8 期 末)	当 作 成 期 末 (第 10 期 末)	
	口 数	口 数	評 価 額
マネーアカウントマザーファンド	千口 99	千口 99	千円 99

(注) マネーアカウントマザーファンド全体の受益権口数は166,589千口です。

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2018年12月17日現在)

項 目	当 作 成 期 末 (第 10 期 末)	
	評 価 額	比 率
セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・セブンキャットボンド (クラスB JPY)	千円 1,401,962	% 91.7
マネーアカウントマザーファンド	99	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	126,454	8.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,528,515	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## 資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

### 資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年9月18日現在 2018年12月17日現在

項 目	第 9 期 末	第 10 期 末
(A) 資 産	1,778,663,787円	1,528,515,590円
コール・ローン等	83,589,370	126,453,655
セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・ セブン・キャットボンド (クラスB JPY) (評価額)	1,694,974,576	1,401,962,114
マネーアカウンタ マザーファンド(評価額)	99,841	99,821
(B) 負 債	6,263,057	74,277,272
未払解約金	—	68,953,012
未払信託報酬	6,192,436	5,264,210
未払利息	167	159
その他未払費用	70,454	59,891
(C) 純資産総額(A-B)	1,772,400,730	1,454,238,318
元 本	1,866,586,734	1,594,368,892
次期繰越損益金△	94,186,004	△ 140,130,574
(D) 受益権総口数	1,866,586,734口	1,594,368,892口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,495円	9,121円

(注) 当ファンドの第9期首元本額は1,929,990,170円、第9～10期中追加設定元本額は10,322,227円、第9～10期中一部解約元本額は345,943,505円です。

(注) 元本の欠損  
第10期末現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は140,130,574円です。

(注) 第10期末の1口当たり純資産額は0.9121円です。

### 分配金の計算過程

#### [第9期]

計算期間末における費用控除後の配当等収益(19,853,567円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、収益調整金(42,481,575円)および分配準備積立金(81,646,203円)より、分配対象収益は143,981,345円(1万口当たり771円)となりましたが、当期の分配は見送らせていただきました。

#### [第10期]

計算期間末における費用控除後の配当等収益(23,304,420円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、収益調整金(36,286,179円)および分配準備積立金(86,697,323円)より、分配対象収益は146,287,922円(1万口当たり917円)となりましたが、当期の分配は見送らせていただきました。

### 損益の状況

第9期 自2018年6月16日 至2018年9月18日  
第10期 自2018年9月19日 至2018年12月17日

項 目	第 9 期	第 10 期
(A) 配 当 等 収 益	26,116,609円	28,628,896円
受 取 配 当 金	26,127,497	28,638,420
支 払 利 息	△ 10,888	△ 9,524
(B) 有価証券売買損益	△ 11,529,325	△ 82,984,817
売 買 損 益	313,958	4,649,777
売 買 損 益	△ 11,843,283	△ 87,634,594
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,263,042	△ 5,324,476
(D) 当期損益金(A+B+C)	8,324,242	△ 59,680,397
(E) 前期繰越損益金	△ 77,916,590	△ 59,443,192
(F) 追加信託差損益金	△ 24,593,656	△ 21,006,985
(配当等相当額)	( 42,481,575)	( 36,286,179)
(売買損益相当額)	(△ 67,075,231)	(△ 57,293,164)
(G) 合 計(D+E+F)	△ 94,186,004	△ 140,130,574
(H) 収 益 分 配 金	0	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 94,186,004	△ 140,130,574
追加信託差損益金	△ 24,593,656	△ 21,006,985
(配当等相当額)	( 42,481,575)	( 36,286,179)
(売買損益相当額)	(△ 67,075,231)	(△ 57,293,164)
分配準備積立金	101,499,770	110,001,743
繰 越 損 益 金	△ 171,092,118	△ 229,125,332

(注) 損益の状況の中で

(B)有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

## 分配金のご案内

### 分配金および分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	第9期	第10期
	2018年6月16日 ～2018年9月18日	2018年9月19日 ～2018年12月17日
当期分配金	0	0
（対基準価額比率）	—	—
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	771	917

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 補足情報

### マネーアカウントマザーファンドにおける主要な売買銘柄

当作成期における売買はありません。

### マネーアカウントマザーファンドの組入資産の明細

当作成期末における組入れはありません。

## 組入投資信託証券の内容

セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

分 類	ケイマン籍／外国投資証券／円建
基本運用方針 主な投資対象	主としてCATボンドに投資を行い、安定的なインカム収益の獲得と信託財産の成長を目指して運用を行います。
投資態度	①主としてCATボンドを投資対象とし、安定した投資成果の享受を目指します。 ②組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。 ③資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。
主な投資制限	①店頭オプション、上場オプション、ETFに原則として直接投資を行いません。 ②有価証券の空売りは行いません。 ③純資産総額の10%を超える借入れは行いません。
分配方針	原則として、2月、5月、8月および11月の最終ディーリング日に分配を行います。 （休業日の場合は翌ファンド営業日） 「ディーリング日」とは、外国投資証券のディーリング日を指し、起点日（2016年7月11日）を基準とした隔週の月曜日のことをいいます。当該ディーリング日がファンド取引不可日の場合は翌ファンド取引日とします。
投資顧問会社	セキュリス・インベストメント・パートナーズ・エルエルピー

※ 次ページ以降の記載は、シトコ・ファンド・アドミニストレーション（ケイマン・アイランズ）リミテッドより入手した監査済報告書および保有明細をもとに作成したものです。当社は、その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。

セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド

(1) 損益計算書

計算期間：2017年1月1日～2017年12月31日

単位：米ドル

投資収益	
受取利息	8,745,659
投資収益合計	<u>8,745,659</u>

費用	
運用報酬	938,351
管理費用	121,716
弁護士費用	35,865
その他費用	31,866
保険数理モデル使用料	22,089
監査費用および税理士費用	13,383
役員報酬	4,026
配当・利子費用	1,121
費用合計	<u>1,168,417</u>

投資純収益	<u>7,577,242</u>
-------	------------------

投資、デリバティブおよび外貨取引に係る実現損益	( 3,368,384)
-------------------------	--------------

投資、デリバティブおよび外貨取引に係る未実現評価損益の変動	<u>(10,808,031)</u>
-------------------------------	---------------------

投資、デリバティブおよび外貨取引に係る実現損益および未実現損益	<u>(14,176,415)</u>
---------------------------------	---------------------

運用による純資産の減少額	<u>( 6,599,173)</u>
--------------	---------------------

(注) 日付は現地基準です。

(注) ( ) 書きは負数です。

## (2) 組入資産の明細

作成基準日：2017年12月31日

## 債券現物

銘柄名	通貨	数量	評価額
バミューダ諸島			米ドル
ACORN R FLOAT 2018-07-17	USD	3,900,000	3,923,595
ALALTD * FLOAT 2020-06-08	USD	1,000,000	1,010,500
BM CORP FLOAT 2024-06-09	USD	2,250,000	2,266,200
BONZRE A FLOAT 2022-12-30	USD	1,500,000	1,432,650
BONZRE B FLOAT 2022-12-30	USD	500,000	471,550
BUFFRE B FLOAT 2020-04-07	USD	4,000,000	3,952,000
BUFFRE FLOAT 2020-04-07	USD	1,000,000	992,800
CITREL 144a 144A FLOAT 2019-02-25	USD	500,000	378,775
CITREL 2017 FLOAT 2020-03-18	USD	4,000,000	3,855,600
EVERGL 144A 1.0000% 2020-05-08	USD	6,500,000	6,375,200
FIBORE FLOAT 2018-01-10	USD	1,000,000	979,391
FORTRE FLOAT 2021-07-07	USD	1,000,000	1,010,400
FTCSTR FLOAT 2025-06-07	USD	2,000,000	1,958,700
GALIRE 144a 144A FLOAT 2019-01-08	USD	250,000	239,750
GALIRE 144A FLOAT 2018-01-08	USD	2,250,000	2,252,475
GLEIRE * 144A FLOAT 2020-01-08	USD	1,000,000	972,550
GLEIRE * 144A FLOAT 2021-01-08	USD	750,000	732,900
GLEIRE ** 144A FLOAT 2020-01-08	USD	1,000,000	986,600
GLEIRE ** 144A FLOAT 2024-01-08	USD	500,000	506,900
GLEIRE **** 144A FLOAT 2020-01-08	USD	2,000,000	2,023,000
GLEIRE ___ 144A FLOAT 2021-01-08	USD	2,000,000	2,010,000
GLEIRE 144A FLOAT 2020-01-08	USD	500,000	468,675
KILREL * FLOAT 2021-04-20	USD	1,750,000	1,724,275
KILREL * FLOAT 2022-04-21	USD	1,000,000	970,050
KILREL ** FLOAT 2021-04-20	USD	1,500,000	1,455,000
KILREL ** FLOAT 2022-04-21	USD	4,000,000	3,941,400
KILREL 144a 144A FLOAT 2018-04-30	USD	750,000	738,788
KILREL 144A FLOAT 2018-04-30	USD	250,000	250,988
KILREL 144A FLOAT 2019-11-25	USD	500,000	503,075
KILREL 144a FLOAT 2019-12-06	USD	3,750,000	3,781,313
KILREL 144A FLOAT 2019-12-06	USD	1,500,000	1,474,200
KILREL FLOAT 2021-04-20	USD	1,000,000	916,000
KILREL FLOAT 2022-04-21	USD	4,000,000	3,639,400
LOMARE 144a 144A FLOAT 2018-01-08	USD	1,000,000	701,850
LOMARE 144A FLOAT 2018-01-08	USD	750,000	737,625
MERNA FLOAT 2020-04-08	USD	2,000,000	1,998,600
NTHSHR FLOAT 2020-07-06	USD	4,000,000	4,057,600
SANDRE 144@ 144A FLOAT 2019-05-28	USD	750,000	756,113

銘柄名	通貨	数量	評価額
<b>バミューダ諸島</b>			米ドル
SANDRE FLOAT 2021-12-06	USD	3,000,000	2,997,000
SKYLNE 144A FLOAT 2020-01-06	USD	1,000,000	1,005,804
SPECTR A FLOAT 2021-06-08	USD	2,250,000	2,216,138
TRAMLN 144A FLOAT 2019-01-04	USD	6,500,000	6,497,400
URSARE B FLOAT 2020-06-27	USD	1,250,000	1,251,063
URSARE E FLOAT 2020-06-27	USD	4,000,000	4,018,600
URSARE FLOAT 2019-12-10	USD	2,500,000	2,473,750
<b>小計</b>			<b>86,906,240</b>
<b>ケイマン諸島</b>			
CAELUS 144A 1.0000% 2020-06-05	USD	2,000,000	1,973,800
CAELUS 144a 144A 1.0000% 2020-06-05	USD	2,500,000	1,591,375
CAELUS 144A FLOAT 2024-03-06	USD	5,500,000	5,696,625
CAELUS B 144A 1.0000% 2020-06-05	USD	2,500,000	2,378,750
CAELUS D 144A 1.0000% 2020-06-05	USD	3,000,000	281,100
RESID 144A 0.0000% 2018-06-06	USD	2,000,000	652,500
RESID 144A FLOAT 2018-12-06	USD	1,000,000	1,000,700
RESID 144A FLOAT 2020-06-06	USD	4,150,000	2,118,575
RESID 144A FLOAT 2021-06-06	USD	2,000,000	1,773,100
RESID 144a FLOAT 2023-12-06	USD	600,000	593,040
RESID 4 FLOAT 2023-12-06	USD	820,000	822,870
RESID C11 144A FLOAT 2019-06-06	USD	1,000,000	854,800
RESID C11 144A FLOAT 2020-06-06	USD	2,750,000	2,331,038
RESID C13 144A FLOAT 2020-06-06	USD	1,250,000	1,245,750
RESID FLOAT 2021-12-06	USD	500,000	508,350
<b>小計</b>			<b>23,822,373</b>
<b>アイルランド</b>			
ATLAS 144A FLOAT 2019-01-07	USD	2,000,000	1,503,600
ATLAS 144A FLOAT 2020-01-08	USD	5,250,000	4,778,813
CALYPS FLOAT 2018-01-08	EUR	500,000	600,500
LIONRE FLOAT 2021-07-15	EUR	1,000,000	1,204,183
<b>小計</b>			<b>8,087,095</b>
<b>米国</b>			
IBRD gdIf FLOAT 2020-05-20	USD	2,000,000	2,024,500
IBRD gdIf FLOAT 2020-05-19	USD	2,000,000	1,992,800
TAILWD 144* FLOAT 2023-07-08	USD	2,500,000	2,503,375
TAILWD 144A 1.0000% 2023-07-08	USD	2,500,000	2,503,375
TAILWD 144a FLOAT 2023-07-08	USD	2,000,000	2,002,600
<b>小計</b>			<b>11,026,650</b>
<b>合計</b>			<b>129,842,357</b>

(注) 日付は現地基準です。

## マネーアカウントマザーファンド

運用報告書（全体版） 第18期（決算日 2018年12月10日）  
（計算期間 2018年6月12日から2018年12月10日まで）

「マネーアカウントマザーファンド」は、2018年12月10日に第18期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

### 最近5期の運用実績、基準価額の推移等

#### 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債組入比率	債先物比率	純資産総額
	円	騰落中率 %			
14期（2016年12月12日）	10,033	△0.0	—	—	百万円 1,383
15期（2017年6月12日）	10,029	△0.0	—	—	922
16期（2017年12月11日）	10,026	△0.0	—	—	601
17期（2018年6月11日）	10,022	△0.0	—	—	490
18期（2018年12月10日）	10,019	△0.0	—	—	170

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## 当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額 円	騰 落 率	債券組入比率 %	債券先物比率 %
		%		
期首 (前期末) 2018年 6 月 11 日	10,022	—	—	—
6 月 末	10,022	0.0	—	—
7 月 末	10,022	0.0	—	—
8 月 末	10,021	△0.0	—	—
9 月 末	10,020	△0.0	—	—
10 月 末	10,020	△0.0	—	—
11 月 末	10,019	△0.0	—	—
期 末 2018年 12 月 10 日	10,019	△0.0	—	—

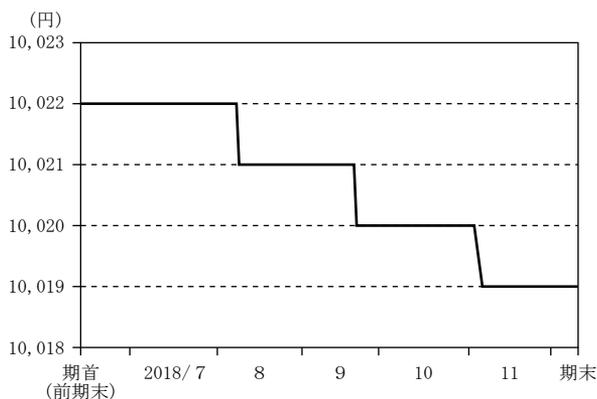
(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## 当期の運用状況と今後の運用方針

### ■ 基準価額の推移



### ■ 基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首の10,022円から期末は10,019円となりました。運用対象であるコールローン等の利回りがマイナスで推移したことから、下落となりました。

## ■ 投資環境

### 【国内短期金融市場】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の△0.13%から期末は△0.23%となりました。需給悪化懸念や日銀の国庫短期証券買入オペ動向を巡る不透明感などを背景に金利が上昇する局面もありましたが、海外勢による需要や担保需要などから金利は低下しました。

## ■ 当該投資信託のポートフォリオ

国庫短期証券の利回りがマイナスで推移したため組入れを見送り、期を通じて組入比率は0%としました。資産については、全額コールローン等で運用を行いました。

## ■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

## ■ 今後の運用方針

足許における比較的堅調な国内外の景気動向などを背景に、日本のインフレ率は上向いていくと予想しますが、依然、基調的なインフレ圧力は弱く、インフレ期待が急速に高まる可能性は低いとみられます。こうしたなか、日銀の「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」が金利抑制要因として作用することから、国内短期金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、短期国債や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1万口当たりの費用明細 (2018年6月12日から2018年12月10日まで)

費用の明細

項目	当期	
	2018/6/12~2018/12/10	
	金額	比率
平均基準価額	10,020円	
その他費用 (その他)	0円 ( 0)	0.001% (0.001)
合計	0	0.001

(注) その他費用のその他は、金銭信託に係る手数料です。

売買および取引の状況 (2018年6月12日から2018年12月10日まで)

当期における売買はありません。

利害関係人との取引状況等 (2018年6月12日から2018年12月10日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2018年12月10日現在)

当期末における組入れはありません。

投資信託財産の構成 (2018年12月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	170,192	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	170,192	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## 資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

### 資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年12月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	170,192,192円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	170,192,192
(B) 負 債	356
未 払 利 息	356
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	170,191,836
元 本	169,872,871
次 期 繰 越 損 益 金	318,965
(D) 受 益 権 総 口 数	169,872,871口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	10,019円

(注) 期首元本額 489,360,171円  
 期中追加設定元本額 552,825,710円  
 期中一部解約元本額 872,313,010円

(注) 1口当たり純資産額は1,0019円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本の内訳

T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)円ヘッジ・コース	29,766,730円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)米ドル・コース	4,469,767円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)米ドルペア・コース	421,478円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)ユーロ・コース	134,373円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)ユーロペア・コース	1,283,697円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)豪ドル・コース	25,004,599円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)豪ドルペア・コース	80,989円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)リアル・コース	9,250,125円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)インドネシアリアル・コース	267,007円
T & D J リートファンド限定追加型1402	488,474円
リビング・アース戦略ファンド(年2回決算コース)	99,632円
リビング・アース戦略ファンド(年4回決算コース)	99,632円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(インド・ダブル6)	19,957円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(インド・ダブルペア6)	19,957円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(中国・ダブル6)	19,957円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(中国・ダブルペア6)	19,957円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(リアル・ダブル6)	19,957円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(リアル・ダブルペア6)	19,957円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(金・ダブル6)	19,957円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(金・ダブルペア6)	19,957円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(マネーボール6)	98,346,712円

### 損益の状況

当期 自2018年6月12日 至2018年12月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 131,199円
支 払 利 息	△ 131,199
(B) そ の 他 費 用	△ 2,005
(C) 当 期 損 益 金 (A + B)	△ 133,204
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	1,097,812
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,174,290
(F) 解 約 差 損 益 金	△1,819,933
(G) 合 計 (C + D + E + F)	318,965
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	318,965

(注) 損益の状況の中で

(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(F)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。